

## 公民館運営審議会 会議概要

- 1 審議会名.....令和4年度 第1回安曇野市公民館運営審議会
- 2 日時.....令和4年6月20日 午後1時30分から
- 3 会場.....安曇野市役所 大会議室
- 4 出席者.....羽重会長、高橋副会長、安藤委員、中澤委員、望月芳雄委員、中田委員、鈴木委員、青柳委員、一志委員、青木委員、望月みどり委員
- 5 市側出席者.....中央公民館深澤館長、豊科公民館鈴木館長、穂高公民館早川館長、三郷公民館藤松館長、堀金公民館山田館長、明科公民館安井館長、中央公民館金井主事、小笠原主事
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人 0人.....記者 0人
- 8 会議概要作成年月日.....令和4年6月30日

### 協 議 事 項 等

#### 会議の概要

- 1 開 会 中央公民館深澤館長
- 2 あいさつ 中央公民館深澤館長
- 3 委嘱書交付
- 4 自己紹介
- 5 安曇野市公民館運営審議会について（説明：中央公民館深澤館長）
- 6 会長及び副会長の選出について（会長 羽重委員、副会長 高橋委員）
- 7 協議事項  
(1) 令和3年度公民館事業報告について  
(2) 令和4年度公民館事業計画について  
(3) 第2次安曇野市生涯学習推進計画の中間見直しについて
- 8 報告事項  
安曇野市公民館管理規則の一部改正について
- 9 そ の 他
- 10 閉 会 高橋副会長

#### 協議事項

令和4年度公民館事業計画について（説明：各公民館長）

##### 【委員】

三郷・堀金・明科は、豊科・穂高より地域が狭い分、密着している。地域のコミュニティづくりを昨年より深く進めている。学校との連携なども進み、地域づくりへの関わりが昨年より発展していると感じている。豊科・穂高は地域が広いため、三郷・堀金・明科と同じようにするのは難しい。それぞれの立場で地域づくりやコミュニティスクールと関わりながら進めていければ良い。

##### 【委員】

地域の公民館を見ていると、人集めに苦労しているのが伝わってくる。今回令和4年度の事業計画を見て、個人としてなるべく講座に参加して、体験していきたいと思った。

##### 【委員】

どこの公民館でも人集めは大変。公民館でICT講座を開催しているが、非常に良い講座だと感じた。スマホを持っていないので、使い方を学ぶためにぜひ参加したい。

**【委員】**

市民タイムスなど、様々な媒体を介して公民館の講座を紹介してほしい。審議会で委員は知れても、市民が知る機会が少ない。こんな楽しいことがあるのか、来年は出てみようというように市民が動くかもしれないので、取り上げてほしい。

**【事務局】**

若い人たちの中で、公民館報や新聞を見ている人はあまりいない。これからは、媒体としてホームページを利用していくと若い人たちにも通じるのではと考えている。全国の調査を見ても、公民館活動に関わっている人は2割～3割しかいない。コミュニティを喪失させないために各公民館のPRが大切になってくる。